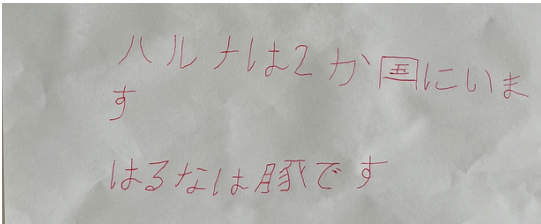


はじめに

はじめましての方もそうでない方もこんにちは！
10月の1週目にTerm4が終わり、3週間のホリデイに入りました。新規の学生以外は、オリエンテーションへ参加する必要がないため、ホリデイが3週間あります。今回は、ホリデイとこれからのTerm5について触れます。また、留学へ来てから4ヶ月が経ち、留学生活も折り返しに入りました。これまでの自分の成長を振り返る機会にしたいと思います。



ホストブラザーがGoogle翻訳を用いて書いたものです。複雑な気持ちです！)

10月6日にDaily Saving Timeがはじまった！

お隣のNSW州では、毎年10月の第一日曜日にサマータイムが始まります。私の暮らしているQLD州と1時間の時差ができました。サマータイムの存在を知らなかった私は、「2時間走ったのに、時計の針が3時間進んでいる」という奇妙な体験をしました。走ってたどり着いた土地で、おじいさんに私の身に起きた不思議を聞いてもらい、サマータイムの存在を知りました。



State Border Markにて

少し厄介なことになりました。私の住んでいるQLD州からNSW州は10kmほどです。教授によっては、授業の開始時間をNSW州時間によって表記します。見落としてしまうと、授業を逃してしまうのです。私はオンライン授業を一度逃してしまいました。幸い、録画されているため視聴できたものの、焦りました。サマータイムは、翌年の4月の第一日曜日に終わります。残りの滞在期間中、注意して生活します。

Term5の予定

10月の終わりから、Term5が始まりました。右の表が私のTerm5の日程です。サザンクロス大学の講義は、履修を登録した時点で、各週に行われる講義内容や課題内容が確認できます。私は、Gender, Sexuality and CultureとTourist Behaviour and Interactionsの2科目を履修します。Term5が終われば、1ヶ月の夏休みに入ります。次のホリデイに向けて、6週間集中して授業へ取り組みます。

月	火	水	木	金
7:30-12:30 動物園ボラ	8:00-9:00 オンライン②	9:00-11:00 対面②		
10:00-11:00 オンライン①				12:00-14:00 対面①

①Tourist Behaviour and Interactions ②Gender, Sexuality and Culture
オンラインは録画されるため、オンライン①はボランティア後に試聴

留学へ来て4ヶ月... 私の感じた成長

留学生活も残り半分となったため、私の感じた成長を振り返る機会にします。成長をどのように測るかは難しいです。そのため、これから述べることは私の体感でしかありませんが、留学を考えている人へ参考になれば幸いです。日々、自分が成長していることを感じられるのも留学の良さだと思います。

①周りの人の会話が耳に入ってくる

「聞き取ろう」としなくても、周りの人の会話が自然と耳に入ってくるようになりました。課題に集中している時にでも耳に入ってくるようになってしまったため、少し厄介です。洋楽や洋画は以前より聞きやすくなったため、楽しいです。洋画を観る際、字幕が意味を確認する程度の存在になったことは、自分にとって大きな成長です。

②知らない人と会話する

オーストラリアでは、道ですれ違った人やバスを待っている人同士、会話をするのが日常です。生活しているうちに自ずと、自分から相手へ「調子どう?」や「今日はいい天気だね」と話しかけるようになりました。英語力だけでなく、会話力も上がったのではないかと思います。人との何気ない小さな会話が幸せをくれます。

③ホストファミリーの会話に入る

これはとても嬉しかったです。1対1の会話は、これまでの英語教育のおかげで、渡航してから苦勞することはありませんでした。しかし、複数人となると話は異なりました。また、ファミリーの会話は、速く、知らない内容や人物が登場します。5人が一気に話している輪に入れた時は、感動で思わず心の中でガッツポーズをしました。

⑤メールや通話がスムーズになる

1年前ひょんなきっかけで知り合ったコロンビア人と今でも連絡を取り合っています。久しぶりにビデオ通話をしたところ、「前よりたくさんのことが話せるようになっていいる!」と言われました。気がつかないうちに、話せる内容が増え、返答のスピードも上がったようです。

④オージー英語に訛りを感じない

大学1年時に大学で英語を教えてくださっていた、オーストラリア人の先生にBrisbaneでお会いしてきました。2年ぶりの再会でした。当時は、聞き取りづらく感じていた、先生の英語に訛りを全く感じませんでした。もしかしたら、私もオージー訛りになったのかもしれないです。

⑥VEGEMITEが好きになる

オーストラリアの発酵食品で、パンやクラッカーに塗って食べるペースト状のものです。ホストブラザーが事あるごとに食べさせてきたため、今ではVEGEMITEが大好きです。



3週間のHoliday 5泊6日のUluru旅行

Gold Coastからバスと電車に乗り、3時間かけて、Brisbaneへ。その後、飛行機で4時間かけて、Uluruへ到着しました。

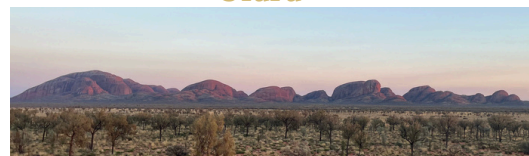
またの名を、エアーズロックと言います。先住民への敬意を込めて、今ではウルルと呼ばれています。2019年に登ることが禁止されたUluruですが、とても近くで見ることができます。個人的には、「あそこ(Uluru)が世界の中心なんだなあ」と遠くから全体を見るのが良かったです。

「世界の中心で愛を叫ぶ」という映画でも舞台になっているからか、滞在中多くの日本人観光客に出会いました。ここでも、面白い出会いがありました。ある日本人家族と知り合ったところ、彼女たちの出身地が浜松でした。オーストラリアで浜松にゆかりがある人と出会うのはこれで3人目です。

留学生活を送っていると、自然と浜松を思い出す機会は減るのですが、人と会うと浜松が蘇ってくるものです。浜松が私の故郷であることを感じました。



Uluru



Kata Tjuta



Kings Canyon



カンガルーがいるキャンプ場



感動したキャンプ飯

3泊4日のCoffs Harbourキャンプ

車で3時間ほどかけて、GoldCoastから300kmほど離れているCoffs Harbourへ来ました。ホストブラザーのOzTagの試合を応援するためです。試合は4日間にかけて行われ、私はホストファミリーとキャンプ場へ滞在しました。

OzTagとは、ラグビーの別名です。オーストラリアでは、オズタグと呼ばれ、親しまれています。ラグビーと異なり、ぶつかり合いがないため、怪我の心配なく、安心して応援できます。

試合終了後に知った事実ですが、ホストブラザー(11歳)は、クイーンズランド州の代表選手で、この大会はジュニアの全国大会でした。規模が大きい大会だとは感じていましたが、ホストブラザーの実力に驚きました。トライも決めており、立派でした。

少しの間ですが、ホストブラザーとシスターの成長が見られることがとても嬉しいです。ホームステイを選んで、続けていて良かったです。